

〈平成28年度 共同実施経営案〉

【共同実施の重点】

- ①責任ある事務処理体制の確立
- ②学校事務の平準化及び改善
- ③財務部門の確立
- ④市教育委員会との連携促進
- ⑤教育活動の支援
- ⑥学校経営への参画、学校運営の支援
- ⑦人材育成

【下呂市小・中学校教育指導の方針】

- ◇児童生徒の個性を生かし、一人一人に「生きる力」をはぐくむ教育を推進する
- ◇学校の教育目標の具現に徹し、地域に信頼される学校経営を推進する

【共同実施目標】

子どもたちの豊かな育ちを実現

【共同実施協議会】

- ・教育委員会（教育総務課、学校教育課）
- ・校長会代表 ・教頭会代表 ・教務主任会代表
- ・各支援室中心校長 ・各支援室事務長

【前年度の課題】

- ・担当者会業務の継続
- ・「子どもの育ち」を大切にしたい取り組み
- ・人材育成のための体制の確立

【今年度の重点】

- ・担当者会業務の充実（重点業務の達成）
- ・チームとしての学校（事務機能強化、経営参画）
- ・支援室業務及び担当者会業務を通じた人材育成

【事務長会】

- ・学校経営への参画（学校評価項目の検討）
- ・人材育成と資質向上（支援室業務によるOJT、初任者育成支援）

【小坂・馬瀬支援室】 (重点)	【萩原支援室】 (重点)	【下呂支援室】 (重点)	【金山支援室】 (重点)
初任者OJTを中心とした学校運営の支援	学校経営への参画・学校運営の支援	学校経営への参画	初任者(2年目)OJTを中心とした事務処理の共有・支援
(取組内容)	(取組内容)	(取組内容)	(取組内容)
・初任者の育成指導 (業務支援)	・学校評価項目へ事務部門項目導入の検討	・事務部経営案の作成	・初任者(2年目)の事務指導 (担当者による業務支援・今週の業務お知らせ)
・馬瀬中学校と萩原南中学校との統合に関わる支援	・事務機能の強化を軸としてチーム学校に取り組む	・学校評価項目の検討・実施	・MAINによる情報発信と共有
・MAINを活用した情報共有		・事務支援・交流による資質向上	・ブロック内の事務平準化

【人事・給与・福利厚生担当】 (重点)	【財務担当】 (重点)	【総務・学務・支援室企画担当】 (重点)
責任ある事務処理体制の確立と平準化	学校経営を支援する予算編成と有効活用	共同実施(支援室)の広報推進及び事務改善による合理化推進
(取組内容)	(取組内容)	(取組内容)
・事務だより「けいちゃん」による給与手当等の確認と職員への情報発信	・「予算執行事務の手引き」見直し・改訂	・HPを活用した教育支援体制の整備及び情報発信
・4月当初職員会の資料・各種様式や事務処理方法の統一	・SCOLL(徴収金システム)の現状調査・改善	・ドキュワークスの定着をはかる (研修機会の充実)
・年末調整や諸手当等の複数人点検	・学校スリム化事業の予算化	
	・予算要求調整・教育振興費の積算基礎の見直し	